

改善箇所説明図



不具合箇所 クラッチ



分解しピストンを対策品
に交換

ピストン不具合部品



ピストン対策部品



基準不適合発生箇所

油圧式クラッチにおいて、ピストン製造時にシールに傷が入っているものがある。そのため、使用過程で傷が拡大して徐々に油圧が抜け、クラッチを切るための油圧を保持できなくなり、ギアを入れたまま停止すると、最悪の場合、車両がゆっくり動き出し、転倒するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ピストンを対策品に交換する。

識別

フレームネック部分に外-2094 のステッカーを貼付する。